



岡田小学校 令和7年度 学校だより

3月2日発行

# ふれあい

[学校の様子→](#)



## 働き方改革で学校はどう変わる？

3月に入り、子どもたちは、新年度からの生活に思いを馳せ、一回りも二回りも成長した姿を見せてくれています。4月には学年が変わり、仲間が変わり、担任が変わり、まわりの変化とともに、心も大きく変わります。卒業式、修了式に向けた心の準備をして有終の美を飾り、新しい自分を見つけられるよう、一日一日を大切にしたいと思います。

さて、学校も変化をしています。30年前にあった学校文化が、今はすっかりなくなってしまったということがいくつもあります。例えば、当時は土曜日でも午前中まで授業がありましたし、小学校でも課外クラブが盛んで、休日や長期休業日も練習を行っていました。

しかし、今、「働き方改革」は努力目標ではなく義務として、個人としても組織としても「しなければならないこと」となりました。特に、令和8年度以降の知多市内小中学校の平日の電話対応については、下記のとおりとなりましたので、ご理解・ご協力をくださいますようお願いいたします。

令和8年4月から学校職員の勤務時間外は、自動音声にて電話対応することとなりました。本校職員の勤務時間は、**8：15～16：45**です。これに伴い、4月より下記のとおり平日の自動音声対応時間を変更します。  
なお、長期休業中も同様の対応となります。

○岡田小学校・・・夕方**16：45～明朝8：15**

○市内中学校・・・夕方**17：30～明朝 勤務開始時刻**

上記の時間は自動音声となるため、学校職員が対応することはできません。事件や事故の場合は警察（110番）や消防（119番）へご連絡ください。

市内中学校は、平日17時まで部活動が行われているため、当分の間、自動音声対応開始時刻は夕方17：30からといたします。

※保護者の皆様には、同様の内容をtetoruにて配信してあります。



よく、日本では子どもの自己肯定感が低いと言われます。教育が学校だけではなく、家庭や地域とともに取り組んでいくことで、子どもの自己肯定感にも変化が表れると思います。働き方改革により、地域とともに子どもを育成していく「共育」の広がりを期待したいです。

(校長 小畷 正嗣)

## 令和8年度 岡田小学校がめざす教育（案）

学校評価アンケートの結果やご意見等を参考に、令和8年度の本校がめざす教育（案）について、検討いたしました。「地域とともに」を合い言葉に、チーム岡田で、子どもたちのよりよい成長を願って、ともに歩み、ともに進めていきたいと考えています。

### 校訓

《明るく・強く・正しく》

○笑顔が輝く子 ○たくましい子 ○心しなやかな子



### 児童が通いたい学校・保護者が通わせたい学校・地域が誇りに思う学校づくり

#### 経営方針

- 教職員の共通理解のもと、児童一人一人を理解し、大切にした教育活動を行う。  
(安心できる居場所)
- 岡田小4つの願い「あいさつ・返事・はきものそろえ・ありがとう」を当たり前  
できるようにする。  
(凡事徹底)
- 家庭・地域と連携し、地域とともに、地域の中で育つ学校づくりに努める。  
(知多市がすき、岡田がすき、岡田小がすき)

### 重点努力目標：「チーム・ビルディング」～ともに歩む ともに進む～

#### ○学習指導

- ・児童に思いを馳せ、①「教室環境」②「学習規律」③「人間関係」づくりに一手間かける。
- ・基礎基本の学力定着をめざし、授業形態を工夫した授業づくりを行う。
- ※学習課題を自分事と捉え、自らの考えをもって仲間と協働的に学ぶ。

#### ○特別支援教育

- ・児童一人一人の教育的ニーズに応じた指導・支援の充実を図る。
- ・乳幼児期から青年期までの長期的な視点に立った途切れない指導・支援を行う。
- ※困難を抱える児童に対し、心の声を傾聴しながら「社会的自立」を育てていく。

#### ○生徒指導

- ・主役は「児童」であり、教職員は児童の成長・発達を支援するサポート役として、児童一人一人のよさを認め、その可能性を広げていく。
- ・児童の小さなサインを見逃さないように、全教職員で児童への声かけを大切にする。
- ※「褒める・受け止める・決めさせる・待つ姿勢」を大切にしたい愛のある生徒指導を推進する。

#### ○地域との連携

- ・地域を知り、地域の課題を見つけ、地域とともに課題を解決する「地域学習」を位置づける。
- ・岡田コミュニティや岡田街並保存会等の地域行事への参加を促すとともに、地域と児童をつなげ、「知多市がすき、岡田がすき」という気持ちを育む。
- ※地域とつながり、自らの生き方を考えることができる児童を育てる。

#### ○働き方改革

- ・デジタル機器やソフトウェア等を活用し、業務の効率化と教職員の共通理解を図る。
- ・危機管理として、最悪を想定し、慎重かつすばやく、誠意をもって、組織的に対応する。
- ※心身ともに健康で、明るく元気に爽やかに教育活動に従事できる環境を整える。

志（ゆめ）をもち、なりたい自分を語れる児童